

第3章 課題別の実態と対策

いきいきさがし21（第2次）の基本的方向及び目標

基本的方向	施策の柱	目標項目	
健康寿命の延伸			
	I 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	1 がん	ア がんによる死亡の減少 イ がん検診受診率の向上
		2 循環器疾患	ア 脳血管疾患・虚血性心疾患による重症化予防及び死亡の減少 イ 高血圧の改善 ウ 脂質異常症の減少 エ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 オ 特定健診・特定保健指導の実施率の向上
3 糖尿病		ア 糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少 イ 治療継続者の割合の増加 ウ 合併症予防のための目標値を超える人の割合の減少 エ 糖尿病有病者の増加の抑制	
II 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	1 休養・こころの健康	ア 自殺者の減少 イ 睡眠による休養を十分に取れていない人の割合の減少 ウ 産後うつ病スクリーニング高得点者（EPDS 9点以上）へのフォロー体制の充実	
	2 次世代の健康	◇切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策の充実 ア 20歳代女性のやせの人の割合の減少 イ 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ウ 乳幼児健康診査の確実な受診の推進 エ 予防接種の普及 オ 小児救急医療の充実 ◇学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実 ア やせ、肥満傾向にある子どもの割合の減少 イ 身体活動・運動の推進 ウ 思春期における保健対策の推進 ◇子どもの健やかな成長を見守り育む環境づくりの推進 ア 事故防止対策の推進 イ 児童虐待防止対策の推進 ウ 地域における子育て支援の充実	
	3 高齢者の健康	ア 中重度の要介護者（要介護2、3、4、5）の増加の抑制 イ 低栄養傾向（BMI 20以下）の高齢者の割合の増加の抑制	
III 栄養・食生活、身体活動・運動、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善	1 栄養・食生活	ア 適正体重を維持している人の増加（肥満及びやせの減少） イ 適切な量と質の食事をとる人の増加	
	2 身体活動・運動	ア 運動習慣者の割合の増加	
	3 飲酒	ア 生活習慣病のリスクを高める量（1日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上）を飲酒している人の割合の減少 イ 未成年者の飲酒率の減少 ウ 妊娠中の飲酒率の減少	
	4 喫煙	ア 成人の喫煙率の減少（喫煙をやめたい人がやめる） イ 未成年者の喫煙率の減少 ウ 妊娠中の喫煙率の減少 エ 受動喫煙の機会減少	
	5 歯・口腔の健康	ア 乳幼児・学童期におけるむし歯のない子どもの割合の増加 イ 歯周病を有する人の割合の減少 ウ 歯周病検診を受診する人の増加 エ 歯の喪失防止	

第3章

課題別の実態と対策

ライフステージ別の目標項目

全体目標	0歳	18歳	20歳	40歳	65歳	75歳	目標項目
主要な生活習慣病の予防と徹底	健康寿命の延伸 胎児(妊婦)						
	がん			◇がん検診の受診率の向上			◇がんによる死亡の減少
	循環器疾患			◇脳血管疾患・虚血性心疾患による重症化予防 ◇高血圧の改善 ◇脂質異常症の減少 ◇メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 ◇特定健診・特定保健指導の受診率の向上			◇脳血管疾患・虚血性心疾患による死亡の減少
	糖尿病			◇糖尿病有病者の増加の抑制 ◇合併症予防のための目標値を超える人の割合の減少	◇治療継続者の割合の増加		◇糖尿病腎症による年間新発透析導入患者数の減少
機能的な生活維持及び向上に必要な	休養・こころの健康			◇産後うつ病スクリーニング高得点者 (EPDS 9点以上) へのフォロー体制の充実 ◇睡眠による休養を十分に取れていない人の割合の減少			◇自殺者の減少
	次世代の健康			◇20歳代女性のやせの人の割合の減少 ◇全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ◇乳幼児健康診査の確実な受診の推進 ◇予防接種の普及 ◇小児救急医療の充実 ◇身体活動・運動の推進 ◇やせ、肥満傾向にある子どもの割合の減少 ◇思春期における保健対策の推進 ◇事故防止対策の推進 ◇児童虐待防止対策の推進 ◇地域における子育て支援の充実			
米・食生活・運動・飲酒・喫煙・口腔健康に関する改善	高齢者の健康						◇中重度の要介護者(要介護2、3、4、5)の増加の抑制 ◇低栄養傾向 (BMI 20以下) の高齢者の割合の増加の抑制
	栄養・食生活			◇適正体重を維持している人の増加 (肥満及びやせの減少) ◇適切な量と質の食事をとる人の増加			
	身体活動・運動				◇運動習慣者の割合の増加		
	飲酒			◇妊娠中の飲酒率の減少 ◇妊娠中の喫煙率の減少 ◇受動喫煙の機会の減少	◇未成年者の飲酒率の減少 ◇成人の喫煙率の減少 (喫煙をやめたい人がやめる)		◇生活習慣病のリスクを高める量 (1日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上) を飲酒している人の割合の減少
	喫煙						
	歯・口腔の健康			◇乳幼児・学童期におけるむし歯のない子どもの割合の増加	◇歯周病を有する人の割合の減少 ◇歯周病検診を受診する人の増加 ◇歯の喪失防止		